

かねこ さえこ
金子 紗枝子

Kaneko Saeko



人間生活学部 児童学科 講師

研究者略歴

○生年月	1989年10月
○学歴	広島大学教育学部第五類人間形成基礎系心理学系コース卒業(2012. 3) 広島大学大学院教育学研究科心理学専攻博士課程前期修了(2014. 3) 広島大学大学院教育学研究科教育人間科学専攻心理学分野博士課程後期修了(2019. 9)
○学位	学士(心理学) (広島大学/2012. 3) 修士(心理学) (広島大学/2014. 3) 博士(心理学) (広島大学/2019. 9)
○主な職歴	徳島文理大学人間生活学部児童学科 講師 (2016. 4～現在に至る)
○専門分野	認知心理学, 教育心理学, 学校心理学
○所属学会	日本心理学会, 日本教育心理学会, 日本生理心理学会, 日本認知心理学会, 日本学校心理学会, 中国四国心理学会
○担当授業科目	教育心理学, 保育内容(言葉)A, 保育の心理学I・II, 幼児理解, 教育相談(カウンセリングを含む), 子どもの学び支援実習I～IV
○現在の研究	情報の能動的な「検索」が学習促進に及ぼす影響に関する研究, 教職志望学生が個別学習支援活動を行うことの効果に関する研究

主な業績

○主な学会 ・社会活動等	① 日本生理心理学会編集委員会事務局 (2014. 5～2019. 5) ② 徳島県社会福祉審議会児童福祉専門分科会 (2018. 4～現在に至る)
○主な研究論文 ・著書等	① Tanaka, S., Miyatani, M., & Iwaki, N. (2019). Response Format, Not Semantic Activation, Influences the Failed Retrieval Effect. <i>Frontiers in Psychology</i> , 10:599. ② 田中紗枝子・岡直樹・福島久美子・宮谷真人 (2019). 連立方程式の解法の習得に向けた認知カウンセリング—再活性化説にもとづいた反復学習による支援— <i>学校心理学研究</i> , 19, 27-39. ③ 田中紗枝子 (2018). 二重課題が誤検索効果に及ぼす影響 <i>広島大学大学院教育学研究科紀要</i> , 67, 193-200. ④ Iwaki, N., & Tanaka, S. (2018). Electrophysiological decomposition of attentional factors on the hypercorrection effect of false lexical representations. <i>Brain and Cognition</i> , 124, 64-72. ⑤ Iwaki, N., Nara, T., & Tanaka, S. (2017). Does delayed corrective feedback enhance acquisition of correct information? <i>Acta Psychologica</i> . 181, 75-81. ⑥ Tanaka, S., Miyatani, M. (2015). Incorrect answer in pretest and memory fixation. <i>Theory and Research for Developing Learning Systems</i> , 1, 1-13. ⑦ 田中紗枝子・池田丈世・岡直樹・宮谷真人 (2013). 数学の学習に困難を示す中学生への認知カウンセリング: 計算問題に関する援助を通して <i>学校教育実践学研究</i> , 19, 29-36.